

分野	ため池の補強等		事業番号	3	事業名	県営ため池等整備(農村災害対策)			
市町村名	信濃町	ふりがな 箇所名	しなの 信濃		事業年度 (完了年度は見込み)	H25 年度～		H29 年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	全体	農業用排水施設整備 水路工L=897m			237,000	国庫	その他	県債	一般財源
	H25年度	水路測量設計 1式			23,000	11,500	4,830	6,000	670
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価				ランク	評点
	必要性 (20)	保全対象人家戸数	<input type="checkbox"/> 10戸以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸	A			10
		保全対象公共施設	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上	<input type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし				5
		小計							15
	重要性 (15)	水利施設としての依存度	<input checked="" type="checkbox"/> 依存度 大	<input type="checkbox"/> 依存度 中	<input type="checkbox"/> 依存度 小	A			7
		かんがい(排水)受益	<input type="checkbox"/> 100ha以上	<input checked="" type="checkbox"/> 40ha以上100ha未満	<input type="checkbox"/> 40ha未満				4
		防災計画上の位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 位置付けあり	<input type="checkbox"/> 位置付けなし	<input type="checkbox"/>				3
	小計							14	
	効率性 (10)	防災効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/> 1.2以上	<input type="checkbox"/> 1.1以上1.2未満	<input type="checkbox"/> 1.0以上1.1未満	A			4
		早期発現度(効果発現まで)	<input type="checkbox"/> 5年未満	<input checked="" type="checkbox"/> 5年以上10年未満	<input type="checkbox"/> 10年以上				2
		ローカスタンダード(L.S.)計画及びコスト縮減及び代替案検討等	<input type="checkbox"/> (様式4)3項目以上該当	<input checked="" type="checkbox"/> (様式4)2項目該当	<input type="checkbox"/> (様式4)1項目該当				2
	小計							8	
	緊急性 (35)	施設への影響	<input type="checkbox"/> 影響が明白	<input checked="" type="checkbox"/> 影響が推定される	<input type="checkbox"/> 影響の兆候がある	A			7
		周辺へ与える影響	<input type="checkbox"/> 影響が明白	<input checked="" type="checkbox"/> 影響が推定される	<input type="checkbox"/> 影響の兆候がある				7
		過去の被災履歴(河川管理者からの改善要求等)	<input checked="" type="checkbox"/> 5年以内に複数回(改善要求書がある)	<input type="checkbox"/> 5年以内に1回(改善勧告がある)	<input type="checkbox"/> 左記以外に被災有(改善勧告なし)				10
応急対策の実施状況		<input type="checkbox"/> 応急対策実施中	<input checked="" type="checkbox"/> 過去に実施済み	<input type="checkbox"/> 応急対策未実施	3				
小計							27		
計画熟度 (20)	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な活動が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望がある	<input type="checkbox"/> 特に要望ない	B			6	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外に広く周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者を中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知してない				3	
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 住民意見は反映していない				4	
	小計							13	
費用対効果(B/C)		2.62		評価の合計				A	77
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	稲付用水路は、霊仙寺山(1875m)の北斜面の山腹を流れる、山腹水路であり、昭和60年7月の豪雨災害で越流決壊が発生し、周辺の板橋集落及び農地に土石の流入による被害が発生した。上流の区間には依然として未改修の土水路区間が残っており、豪雨の発生時には、同様の被害が発生することが懸念されている。 また、柏原用水路は、コンクリート水路の劣化等を原因とする漏水や増水時の溢水により、周辺農地及び公共住宅、工場、JR信越本線黒姫駅等への甚大な被害が懸念されている。							
	地域からの要望経緯	用水路を管理している、稲付用水組合、柏原用水連合から町を通じて改修の要望が出されている。							
	事業説明等の経緯	農業用水受益者(用水組合)に対する説明、及び地域用水受益者(区)に対する説明を行い、地元からの要望及び負担に係る確認をしており、事業に対する合意形成が図られている。今後、関係団体(JR、アファンの森財団)との協議を進めながら事業内容を精査し、これと併せ広報誌や説明会などにより広く事業の周知を図っていく。							
	環境・景観への配慮項目	面的、あるいは地域を分断するような線的な整備も無く、大規模な地形の変更や樹木の伐採も行わないため、生態系等への大きな影響は想定されない。 また、アファンの森沿いの山腹水路の改修にあたっては、自然石積による工法により自然環境・景観に配慮する。 なお、工事に伴う水質汚濁、騒音、振動等による周辺環境への影響を軽減させながら事業を推進する必要がある。							
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。							
	特記事項	特になし。							
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明					
部意見	土砂崩落や排水路等の施設の老朽化により災害防止機能が低下しており、下流域の民家・公共施設等保全対象が多いことから、必要性、緊急性が高い。				行政改革課意見	必要性、重要性、緊急性が認められる。			